

宇久島の未来へ

第7号

発行人 宇久島みらいエネルギー合同会社
問合せ先 宇久島総合開発株式会社 tel.0959-57-2411
2022年2月発行



メガソーラー事業の準備工事始まる

宇久島のメガソーラー事業の本格着工に向けた動きが本格化しております。今号では、事業の準備段階として進められている主な工事をご紹介します。

■アウトライン測量

全島の事業予定地での伐採作業が完了し、小浜・神浦・太田江地区で

は先行して測量に取りかかっております。測量完了後に実施するパネル設置範囲の確認作業では、住民の皆さまにも立ち会いいただくこととなります。

■営農型パネル

前号でお伝えしたとおり、宇久島のメガソーラー事業では太陽光発電

と農業を両立させる「ソーラーシェアリング」を計画中です。先行実施する太田江地区では、事業用地の一部に営農型パネルを設置し、育成状況などを確認する準備が昨年12月に始まりました。いま現地では資材置き場を設置するための工事が行われています。

■防災設備

本格工事の着工に備え、土砂流出防止柵や排水路などの防災設備整備の準備に入ります。そのうち、調整池の設置工事は2022年度から始める予定です。集中豪雨などの降雨を一時的にためておくことで、河川の氾濫を防ぐことができます。



こうした工事に関する説明会を各地区で順次開催しております。昨年10月にスタートし、現在までに16地区で実施しました。まだ実施していない地区については、新型コロナウイルスの感染状況を見ながら説明会の日程を調整し、資料配布などを通じた情報発信にも努めてまいります。

新型コロナウイルスの感染状況を考慮し準備工事の一部延期等も含め慎重に進めて参ります。

調整池の完成イメージ



資材置き場の整備状況





イノシシ柵補修など対策進める

メガソーラー事業のためにお借りした土地について、所々に雑草が生えてイノシシが入り込んでしまっているという声が寄せ

られています。今後、イノシシ柵の周りの雑草を重点的に刈り取り、破損した柵の修繕も行っていきます。

私たちは獣害への対応を重要な課題ととらえており、昨年6月には猟友会様にイノシシの箱罠30個を寄贈させていただきました。今後も関係各所と協力しながら有害鳥獣対策に取り組んでまいります。

地域貢献については、産業活性化による雇用創出と人口減少の歯止め、全ての島民の生活環境向上の両面より計画しております。

島内振興の基金設立

こうした地域貢献策を実施する為に必要な予算を確保しており、その一部として事業の売電収入から毎年3000万円を積み立てる基金を設立予定です。基金の運用については、島民の皆様で協議の上決定して頂きたい、それに必要な組織などの設立は事業者もお手伝いさせて頂きたいと考えております。

また、運営開始前の段階でも、島内の農業・水産振興、更に各地区の要望を実現する為の予算も確保しており、引き続き必要な支援を行ってまいります。



イノシシ柵周りの雑草の刈り取り作業

作業員募集

●募集職種

- ・土地の形状確認
- ・除草
- ・営農活動
- ・牧草栽培、収穫
- ・資材運搬

その他

●給与

- ・日給10,000円～

●資格

保有者優遇 ※必須ではありません。

- ・刈払機講習受講済み証
- ・チェーンソー講習受講済み証
- ・大型特殊免許

●研修

作業に関する資格取得のサポートを行います。

●勤務

- ・8:00～17:00(週3日以上勤務できる方)
- ※勤務形態応相談

●応募方法

0959-57-2411 宇久島総合開発株式会社(受付)

お気軽にお問い合わせください。詳細をご説明いたします。

■宇久島にUターン希望の方歓迎致します

連絡・相談窓口

事業に関するご質問、ご意見等がありましたら右記までご連絡下さい。

●0959-57-3870 (九電工事務所内) 担当：山田 (株九電工)

●0959-57-2411 (宇久島総合開発事務所) 担当：西